

月島ふくしの総合相談窓口を開設しました お気軽にご相談ください

福祉に関するさまざまな困りごとをいったん受け止め、関係機関と連携しながら解決に向けて継続的に支援を行う「月島ふくしの総合相談窓口」を開設しました。区役所地下1階の京橋ふくしの総合相談窓口と併せてご利用ください。

相談例

- ・どの福祉サービスを利用できるかわからない。
- ・困っていることがいろいろとあり、一人で解決できるか不安だ。
- ・ひきこもりの家族について話を聞いてほしい。
- ・近所に困っている人がいるけれど、どこに相談したらよいか分からない。

場 月島区民センター1階

対 福祉に関する困りごとや不安を抱えている方
(年齢や障害の有無は問いません)
・ひきこもりの状態にある方
◎ご家族や関係者も相談できます。

問 月島ふくしの総合相談窓口
☎(5859)5731
・京橋ふくしの総合相談窓口
☎(3546)5303

共通

[受付時間] 土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分～午後5時

✉ jiritsu_sodan@city.chuo.lg.jp



詳しくは区ホームページ

相談の流れ

1 相談の受け付け

窓口の他、電話やメールでの相談も受け付けています。外出が難しい場合は、訪問による相談も受けられます。

2 課題の整理

困りごとの解決に向けて、対応するべき課題を一緒に整理しましょう。

3 困りごとに合わせたお手伝い

適切な部署や支援機関がある場合は、スムーズに利用できるようお手伝いします。

4 継続的なサポート

すぐに問題を解決できなくても、相談員が継続的にサポートしていきます。不安や困りごとを抱え込まず、一緒に考えていきましょう。

第75回「社会を明るくする運動」

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

この運動は、犯罪や非行の防止と非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築こうとする法務省主催の全国的な運動です。

7月を強調月間と定め、区内では保護司会と更生保護女性会がPR活動やイベントを実施します。その一環として、「社会を明るくする運動 in 中央区」を開催します。

社会を明るくする運動 in 中央区

日 7月30日(水)

午後2時～4時30分
(午後1時30分開場)

場 日本橋社会教育会館
ホール

内 歌手 大至 伸行(元幕内力士)による講演、区立日本橋中学校吹奏楽部によるパフォーマンス

定 200人(先着順)

申 当日、直接会場へ。

問 中央区保護司会事務局
(地域福祉課庶務係内)
☎(3546)5343



歌手 大至 伸行さん▶

保護司の活動

保護司の皆さんは、犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支援するために、見守りや相談、住居や働く場所など生活環境の調整、地域における犯罪や非行を防止するための啓発活動などを行っています。

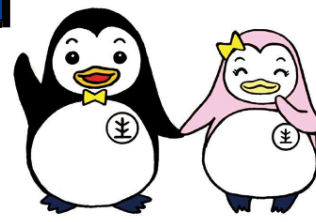
また、地域の学校と連携・協力して子どもの健全育成のためにさまざまな活動を行い、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会づくりに取り組んでいます。

“社会を明るくする運動”のはじまり

戦後の荒廃した社会状況の中で、かねて街にあふれた子どもたちの将来を危惧していた銀座の商店街の有志が昭和24年7月13日から1週間にわたって、自発的に「犯罪者予防更生法実施記念フェア(銀座フェア)」を開催しました。この銀座フェアがきっかけとなり、昭和26年から“社会を明るくする運動”と名付けられ、全国的な運動として開催されるようになりました。

取り組んでいること

“社会を明るくする運動”では、この運動の趣旨について理解を深めてもらうため、街頭広報、テレビやSNSなどでのPR活動の他、スポーツ教室やコンサートなど、地域の皆さんが広く参加できるたくさんのイベントを、全国各地で行っています。“社会を明るくする運動”は、地域の皆さんが広く・自由に参加できる“更生保護”の取り組みです。



▲ホゴちゃん＆サラちゃん
(更生保護のマスコットキャラクター)



▲数寄屋橋交差点での広報活動



▲運動発祥の地銀座に設置された記念碑